



中堅・中小企業のお客さまへのサポート、地域の活性化への取組

法人の皆さまへのサービス

三井住友銀行では「法人エリア」を中心として、中堅・中小企業のお客さまへのサービスを提供しております。法人エリアではお客さまの資金ニーズに加え、幅広い金融ニーズや経営課題の解決に向けて、SMBCグループ各社のネットワークを活かした専門的なサービスのご提供が可能な体制となっています。また、物価高騰や人手不足等の影響により依然として厳しい状況に置かれている中堅・中小企業のお客さまの事業継続に向けた資金繰り支援のサポートに取り組んでいます。加えて、法人分野においても、銀行口座・決済・ファイナンスを複合的に組み合わせたサービスへの期待が高まる中、中小企業を含む

幅広い事業者の皆さまの一層の活性化を支援すべく、2025年5月より「Trunk」の提供を開始しております。

今後も、お客さまの立場に立ったサポートを行うことで、金融機関としての社会的責任を果たしてまいります。

また、SMBC信託銀行では個人のお客さまのニーズにお応えすることを主眼に業務運営を行っています。したがって、中小企業向けの事業資金の融資業務は、基本的には行っておりません。ただし、お客さまからご相談をいただいた場合には、真摯に対応させていただきます。お客さまのご要請に耳を傾けるとともに、当行の判断や対応につきましても、お客さまのご理

解が得られるよう、十分なご説明を差し上げる所存です。なお、当行は地域社会に対する社会的責任を果たし、地域の活性化に貢献できるよう努めていきます。

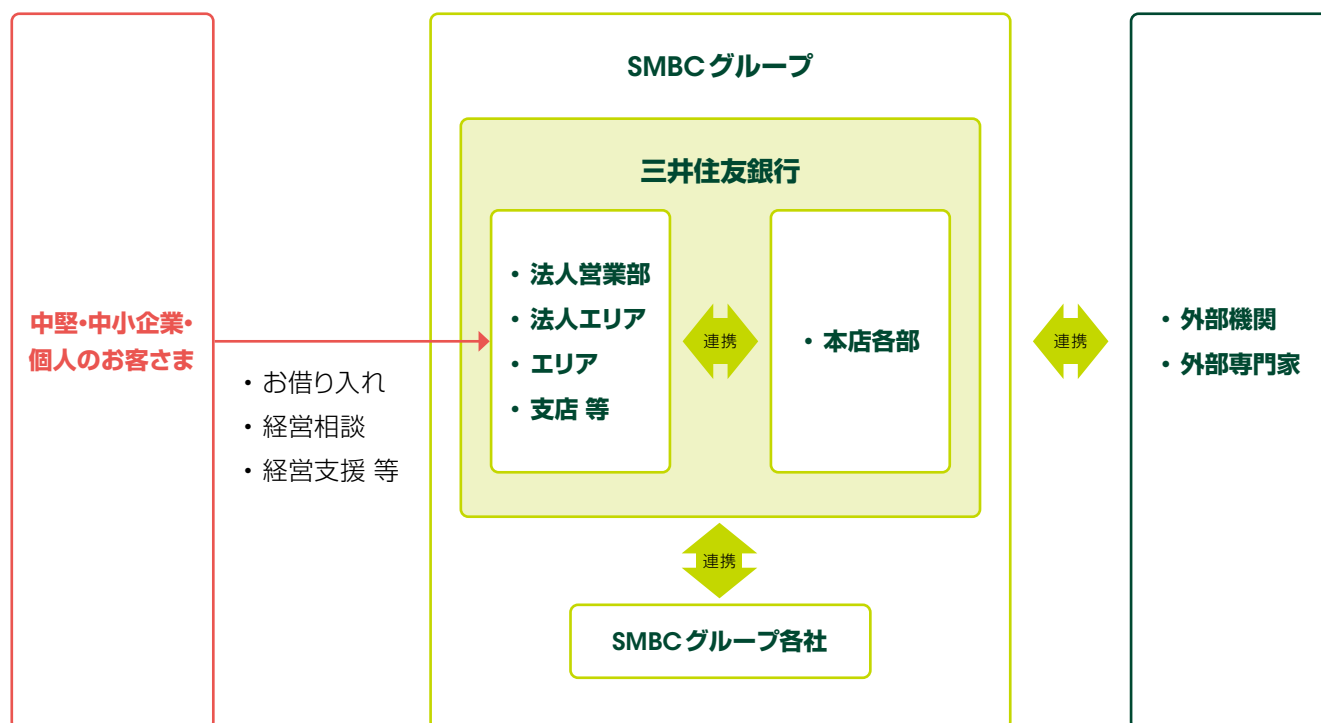
各地の保証協会との提携

三井住友銀行では、無担保・第三者保証不要での検討が可能な融資商品であるビジネスセレクトローンと併せて、物価高騰や人手不足等の影響により依然として厳しい状況に置かれているお客さまの資金ニーズに応えるべく、各地の信用保証協会とも協調して、都道府県等の制度融資および提携保証をご用意しています。

三井住友銀行では今後も引き続き、日本経済を支える中堅・中小企業のお客さまへの積極的な資金供給・経営支援に取り組んでいきます。

信用保証協会名	商品名
東京信用保証協会	スタートアップ創出促進保証
神奈川県信用保証協会	かながわアセット200
大阪信用保証協会	C Sネクスト保証
兵庫県信用保証協会	飛躍

■中堅・中小企業の経営支援に関する体制整備の状況



お客さまの課題やライフステージに応じた経営支援

三井住友銀行では、円滑な金融仲介機能の発揮に努めるとともに、お客さまが抱える経営課題にもいち早く目を向け、それぞれの経営課題やライフステージに応じた最適な解決策をお客さまの立場に立って提案させていただく等、コンサルティング機能の一層の発揮に努めています。

スタートアップには、大口・多様な手法での融資支援に加え、2023年に設立したグロースファンドを通じたグロースステージでの大口のエクイティ支援や、2025年に設立したスタートアップの持続的な成長を支援するセカンダリーファンド、「SMBCベンチャーキャピタル・マネジメント」を「SMBC Edge」に社名変更し、スタートアップ投資と事業開発を担う中核子会社として、外部人材を招聘し事業開発機能を備えた150億円のリードファンドを設立する等、投融資や事業開発面での成長支援に積極的に取り組んでいます。

また、銀行自体がスタートアップ等と連携して合併会社を設立する等、事業共創を推進しています。

加えて、スタートアップを中心に事業会社・ベンチャーキャピタル・国・地方自治体等の多様な関係者が参画し、事業創出を推進するプラットフォーム「未来X(mirai cross)」を運営しているほか、2025年には全国9つの大学発スタートアップ支援プラットフォームが連携し、大学発スタートアップの創出を支援するNINEJPの事業にも参画する等、創業・事業化支援を拡大しています。

事業再生支援の一例として、事業再生弁護士や会計士等の専門家からの依頼に基づき、再生ファイナンスを実行し、中小企業の事業再生のために必要な資金を提供しているほか、再生企業の事業スポンサーの選定にも携わっています。

地域の活性化への取組

SMBCグループは、地域が直面する社会課題の解決に向け、事業者、地方自治体および地方銀行等と連携して取り組んでいます。

2026年1月に三井住友銀行は全国各地のニュータウンを抱える9つの自治体による課題発信ピッチイベントを開催しました。民間企業を中心にオンライン視聴を含め300名を超える参加者が集い、にぎわい創出や子育て世帯の来訪促進等の課題に対して活発な意見交換が行われました。

関西では「グラングリーン大阪」にスタートアップ支援・共創の拠点「HOOPSLINK KANSAI」を開設し、2026年3月迄で80件の大学発スタートアップの創業支援や大企業とのマッチングによるイノベーション創出支援等に関するイベントが開催されました。

また、地域の脱炭素化に向けた金融支援にも取り組んでおり、地域の脱炭素投資を促進する「神戸サステナブルファイナンス・フレームワーク」の策定を支援しました。市内全域を対象としたグリーン／トランジションローンの共通枠組みの組成は、本邦初の取組となります。

他の地域においても、公的制度の活用等を通じて地域の持続可能な成長を後押ししています。

このように今後もSMBCグループは、地域経済の活性化に向けた取り組みを継続してまいります。



「HOOPSLINK KANSAI」の様子

金融円滑化への取組

三井住友銀行は「金融円滑化に関する基本方針」に基づき、真摯かつ丁寧な顧客対応、円滑な資金供給、コンサルティング機能の発揮に努めていきます。

金融円滑化に関する基本方針

- ① 新規融資・貸付条件変更等の申込に対する適切な審査を実施します
- ② お客さまに対する経営相談・経営指導およびお客さまの経営改善に向けた取組に関する支援を適切に実施します
- ③ お客さまの事業価値を適切に見極めるための能力向上に努めます
- ④ 新規融資・貸付条件変更等の相談・申込に対してお客さまへの説明を適切かつ十分に実施します
- ⑤ 新規融資・貸付条件変更等の相談・申込に対するお客さまからのお問い合わせ、相談、要望および苦情に適切かつ十分に対応します
- ⑥ 貸付条件変更等の申込や、公的機関・第三者機関等を通じた各種支援の申出等にあたっては、関係する他の金融機関等がある場合には緊密な連携を図ります
- ⑦ 「経営者保証に関するガイドライン」に基づき、個人保証に関して適切な対応を行います